

D-PRO135°

明石高専防災団

「共助」を主体とした
防災ゲームを製作しました！

私たちの活動

About D-PRO135°

2015年夏、明石高専の学生たちによって防災組織 D-PRO135°(明石高専防災団)が誕生しました。1年生での必修科目「防災リテラシー」にて、防災士資格を取得した学生たちの有志が集い、「防災知識の普及や学内での防災意識の向上に貢献したい」という思いで様々な活動に取り組んでいます。

新防災ゲームができるまで

The Process of Making

防災ボードゲームの原点「SECOND HAZARD」

昨年度、現3年生の初のプロジェクトとして、防災ボードゲーム「SECOND HAZARD(セカンドハザード)」を製作。阪神淡路大震災の被災者の方々へ行ったインタビューを基にゲームを開発し、試作品の体験イベントを開きました。イベント終了後にアンケートを取って改良を重ねていき、ついに2016年夏、一つのゲームとして完成を迎えました。

より身近な防災ボードゲームを目指して

「SECOND HAZARD」の体験イベントではたくさんのご意見・ご感想をいただきました。そのなかで商品化や遠方からの貸出を求める声が多数ありました。しかし、SECOND HAZARDはハード面的に量産ができないことや企業協力をしていただけるか不確かなことから、たくさんの方々にご遊んでいただくことが困難でした。そこで私たちは、各家庭でも遊べる新たな防災ボードゲームの開発を決断いたしました。

新たな防災ボードゲーム「RESQ」

新たな防災ボードゲームを開発するにあたって、SECOND HAZARDの長所を活かしつつ、ゲーム性や学習性をより向上させ、誰でも簡単に作れるようにしたいと考えました。ゲーム性・学習性においては、SECOND HAZARDのゲームボードやルールを一から見直し、より楽しくしっかりと学べるよう改善しました。また、たくさんの方々にご遊んでいただけるよう、印刷さえすれば誰でも遊べるよう設計しました。そして、ゲームのデータをダウンロードできる D-PRO135°公式ホームページも作りました。ホームページについては、このポスターの一番下にQRコードを載せていますので、ぜひご覧ください。

このように、さまざまな要素を取り入れて新たに誕生した防災ボードゲーム。私たちはそのゲームを「RESQ(レスキュー)」と名付けました。

ゲームの概要

About the Game

「RESQ」という名前の由来

RESQの名前の由来には大きく3つの意味があります。1つ目はレスキュー「rescue」の救助、災害から人命を救う。2つ目は防災ゲームということで「quest」のQ。3つ目はきっかけの「cue」、災害を考えるきっかけを与える。これら3つの意味を掛け合わせて RESQ という名前になりました。

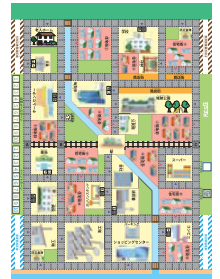
「共助」を主体とした新たなルール

RESQには前作のSECOND HAZARDにはなかった要素が、新たに多数盛り込まれました。最大の特徴はゲームの主体を「自助」から「共助」にしたことです。具体例としては「避難すること」が一番の目的だった自助に対し、共助は「助け合うこと」が一番の目的としています。したがって、ゲーム中に発生する人助けイベントをこなすことで勝敗を左右していきます。

「つくる、あそぶ、まなぶ」

RESQは3つの特徴から成り立っています。まず、「つくる」こと。ゲーム製作に必要な材料は紙のみなので、各家庭でゲームデータをダウンロードし、A4用紙に印刷したものを切り貼りして、自分たちで作ります。次に「あそぶ」こと。ゲームを遊んで楽しみながら、災害を考えるあるいは、防災に興味を持っていただく。それがこのゲームのねらいです。

最後に「まなぶ」こと。ゲームを遊ぶなかで、防災についてたくさんの方が学べるようになっています。防災クイズ、ミッションカード、ゲーム場に出てくる情報すべてが、災害時あなたを守る知識となります。



RESQ ゲームボードイメージ



ゲームの遊び方

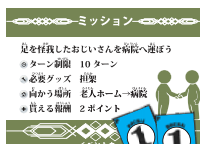
How to Play the Game

ゲームの流れ

RESQでは人助けを「ミッション」として扱い、それをこなすことで「防災ポイント」という勝敗を分けるカギを集めていきます。また、ゲーム途中で出される「防災クイズ」に挑戦することでポイントを集めることができます。

ミッションカードについて

ミッションには人助けや物資運搬などさまざまな種類が存在し、それに挑戦することによって防災ポイントが貰える仕組みになっています。貰える報酬はミッションの内容や難易度によって異なるため、プレイヤー同士の心理戦や報酬の争奪戦を楽しめるようになっています。

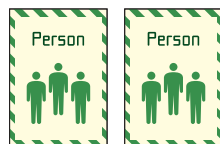


防災グッズカードについて

プレイヤーはゲーム中、ゲームボード上の建物を訪れることによってこのカードを集めていきます。このカードはミッションで使ったり、ゲームを優位に進めることができ、ゲーム展開を大きく左右します。まさに「勝敗のカギを握るカード」です。

パーソンカードについて

このカードは、ミッション内で関わる要援護者や公務員といった人々を表しています。ミッションでこれらの人が関わる時に使用します。



防災クイズについて

About Bousai Quiz

RESQのゲーム内で使っている「防災クイズ」について紹介していきます。今回、RESQでは防災に関する知識を3択形式のクイズにすることで気軽に学べるようにしました。クイズには私たちが防災リテラシーで学んだ内容はもちろんのこと、阪神淡路大震災の被災者の方々にしたインタビューや、神戸市のホームページに掲載されている「あの時役立った私の知恵」などを盛り込みました。また、解説では1問1問に詳しい理由や背景知識が説明されていて、クイズの正解不正解に関わらず災害時の行動を学ぶことができます。



防災クイズ出題イメージ

ゲーム中に防災クイズに取り組む際は、マップに記載されているQRコードを読み取ります。すると、インターネット上に作成されたクイズが出題されます。QRコードは1つですが、クイズは毎回ランダムで出題されます。こうすることで、常に新しく・正確な知識を学ぶことが可能となっています。



情報発信

Informations

HP

今年から新たにHPを開発。ゲームの詳しい情報などを掲載しています。RESQデータダウンロードはこちらへどうぞ。



※画像は掲載中のものです。

Twitter

日々の活動やお知らせなどの内容を投稿しています。最も更新頻度が高いので、最新情報はこちらをご確認ください。



Facebook

基本的な投稿内容はTwitterと同じですが、写真や文章はこちらの方がより詳しいものになっております。



メンバー紹介

Members

現在メンバー20人(3年生13人、2年生7人)で活動中。それぞれの学生が持つ個性や能力を存分に活かし、日々楽しく活動に励んでいます。



太田敬一先生 東條翔 村岡壮志
菅智子 篠原達也
中谷実穂子 松尾彰太 神足美友
木村真悠 松本拓実 今井美佑
松家雅大 渡部桂太郎 多田裕亮



QRコード D-PRO135° ホームページ
<https://d-pro135.github.io/home/>

QRコード D-PRO135°(明石高専防災団)
@135_d_pro

QRコード 明石高専防災団
@d.pro135.e